

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	浄化槽管理士国家試験費	事業開始年度	昭和59年度	作成責任者		
担当部局庁	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部	担当課室	廃棄物対策課浄化槽推進室	浄化槽推進室長 樽林 茂夫		
会計区分	一般会計	上位政策	廃棄物・リサイクル対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	浄化槽法第45条第1項	関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	浄化槽法第45条第1項に基づき、試験合格者及び講習修了者に対して、浄化槽の保守点検の業務に従事するのに必要な浄化槽管理士免状を交付することにより、浄化槽の保守点検が適正に実施され、これにより浄化槽の機能が正常に発揮され、公共用水域の水質保全、健全な水循環の確保に資する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	試験合格者、講習修了者からの免状交付申請書の内容を確認し、免状を作成・発送する。また、免状の記載事項に変更があった場合の書換等に対応するため、これまでに交付した浄化槽管理士の情報を台帳として整備・更新する。					
実施状況	平成21年度は、試験合格者281人、講習修了者1,513人に対して浄化槽管理士免状を交付した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	3	3	4	4	
	執行額	3	3	3		
	執行率	100%	94%	90%		
総事業費(執行ベース)	3	3	3			
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	支出先においては、免状交付申請書の受付・確認、発送等の補助事務及び浄化槽管理士台帳の更新を実施しており、受付・発送状況については毎月報告させ、業務の遂行状況を把握している。				
	見直しの 余地	浄化槽法に基づき浄化槽管理士免状を交付する事務に必要な経費であり、引き続き過去の交付申請者数の実績を踏まえて今後の申請者数を適切に見込み、予算を効率的に執行管理していく。				
予算 監視 の 効 率						
補 記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額) 単位:百万円					
	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	0	0	0			

環境省
3百万円

交付申請書の確認、免状の作成・発送、
管理士台帳の管理、事務補助者の監督

【少額随意契約】

A. (財)日本環境整備教育センター
1百万円

交付申請書の受付・確認、免状の発送等の
補助事務及び浄化槽管理士台帳の更新

【少額随意契約(購入)】

B. 民間会社(4者)
2百万円

紙筒、郵便切手、揮毫等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者
 について記載す
 る。使途と費目
 の双方で実情
 が分かるよう
 に記載)

A.(財)日本環境整備教育センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	交付事務補助経費、台帳整備費	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0